



県政だより

三重県の県政情報をお届けします

みえ

5

令和2年(2020)
No.430

◎毎月1日発行
◎毎月第1日曜日
新聞折込

明日の発展につながる教育を

「毎日が未来への分岐点」



県では、教育を取り巻く社会情勢の変化を見据え、「三重県教育施策大綱」と「三重県教育ビジョン」を新しく策定しました。
今号では、その主な内容について、ご紹介いたします。



注目情報

お忘れなく！ 自動車税(種別割)の納期限は 6月1日(月)です

自動車税(種別割)は、毎年車の所有者(割賦販売の場合は使用者)に課税される税金で、5月中旬にかけて納税通知書が順次お手元に届きます。今年度からは新たに、スマートフォン決済アプリによる納付方法も導入し、自宅や外出先からでも手軽に納付できるようになりました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、県税を一括して納付することができない場合には、納税の猶予制度がありますので、お近くの県税事務所(納税課)にご相談ください。

問い合わせ先 総務部 税務企画課 ☎059・224・2397 FAX059・224・3004 ✉zeimu@pref.mie.lg.jp

選べるさまざまな納付方法！

金融機関 (銀行、郵便局など)

コンビニエンスストア

スマートフォン決済アプリ (PayB、モバイルレジ)
※事前にアプリのダウンロードや口座登録などが必要です。

MMK端末設置のスーパーマーケット

クレジットカード (インターネット利用の場合)

県税事務所

納付方法の詳細は、ホームページまたはお近くの県税事務所へ。

三重県 自動車税種別割 🔍検索

5月号 プレゼントクイズ

「？」に当てはまる文字を
答えてください。

Q 明日の発展につながる教育を 「毎日が？」への分岐点」

正解者の中から抽選で **5人**に
三重ブランド伊勢茶(100g)をプレゼント!
(当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます)

応募締切 令和2年5月29日(金)到着分まで
応募方法 ハガキ、メール、マークの動画アンケートで住所、名前、電話番号、県政だよりの入手先、クイズの答え、県政だよりを読んだ感想をご記入のうえ、ご応募ください。*

※動画アンケートにご協力いただいた場合、2口分のご応募とさせていただきます。

〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課
「県政だより5月号プレゼントクイズ」係
✉koho@pref.mie.lg.jp

三重県の
人口・世帯数

人 □ / 1,775,908 人
(男性:867,363人 女性:908,545人)
世帯数 / 745,429 世帯 (令和2年3月1日現在)

いろいろな
「県政だよりみえ」
を発信しています!

県ホームページ

「電子ブック版」 「PDF版」 「声の三重県だより」

県政だよりみえ 🔍検索



スマホアプリ

マチイロ



明日の発展につながる教育を 「毎日が未来への分岐点」

Society5.0^{※1}時代や人生100年時代の到来など、社会が大きく変わっていくなかで、教育の重要性はますます高まっています。県では、学校、家庭、地域、企業など教育に携わるすべての関係者と、「毎日が未来への分岐点」という思いを共有し、明日の発展につながる教育活動を全力で進めます。

※1 Society5.0…国の第5期科学技術基本計画において掲げられた、最新テクノロジーを活用したためさすべき未来社会の姿のこと。

「三重県教育施策大綱」

基本方針

- ① 新しい時代を「生き抜いていく力」の育成
- ② 社会の変容がもたらす課題に対応した教育の充実
- ③ 誰一人取り残さない、みんなが大事にされる安全・安心の三重の実現
- ④ 三重に根ざした教育の推進
- ⑤ あらゆる世代の誰もがいつでも学び、活躍し続けられる環境の整備
- ⑥ 三重の県民力を結集した社会総がかりでの教育の推進

教育施策の体系

子どもたちをはじめとする「学ぶ人」のため、生涯を通じた施策を展開します。



「教育施策大綱」と「教育ビジョン」でめざす三重の姿

一人ひとりの輝く未来と 希望に満ちた社会



ARを使って、知事にかざしてください。知事からのメッセージが動画で見られます！

動画は令和2年6月28日(日)まで視聴できます。

「令和の礎と針路」予算

令和2年度は、「みえ県民力ビジョン・第三次行動計画」のスタート年として、県民の皆さんの安全・安心と未来への希望を両立させる予算としました。予算編成のポイントと、今年度に取り組みする事業についてお伝えします。

予算編成のポイント

令和2年度当初予算（一般会計）の規模は、対前年度6月補正後予算額と比べ2.4%増の7,407億円。平成15年度以降最大となっています。

① 防災・減災、国土強靱化の取り組みの推進

公共事業費は、平成21年度当初予算以来の900億円台となる909億円を確保し、災害の教訓をふまえた防災・減災、国土強靱化の取り組みを進めます。

② 中小企業・小規模企業への支援

本県経済を支える中小企業・小規模企業が経済の下振れリスクを乗り越え、引き続き地域社会の持続的な形成や維持に重要な役割を果たすことができるよう、分厚い支援を実施します。

③ スポーツへの参画機会の創出

県民の皆さんにさまざまな形でスポーツへの参画機会をつくるなど、機運醸成を図り、来年開催の三重とこわか国体・三重とこわか大会につなげます。

④ 希望の実現に向けて参画できる取り組みを推進

「誰一人取り残さない」ことを理念としたSDGs^{※1}の視点を取り入れ、誰もが自らの希望の実現に向けて主体的に参画できる取り組みを進めます。また、経済、社会、環境の諸課題を統合的に解決していく社会をつくるための取り組みを実施します。

⑤ 最新技術を活用した取り組みの推進

Society5.0^{※2}時代を担う人材を育成するため、すべての県立学校のICT環境を整備します。また、空の移動革命などの次世代モビリティを活用した取り組み、データ活用による課題解決、スマート自治体への転換などの取り組みを展開します。

⑥ 県民参加型予算を導入

県民の皆さんが予算編成に参画する県民参加型予算「みんなでつくるかみえの予算」を初めて導入しました。

当初予算に加え、新型コロナウイルス感染症など社会的に影響の大きい感染症の予防や拡大防止、経済対策に全力を挙げて取り組みます。

※1 SDGs… Sustainable Development Goals の略で、2015年に国連総会で決められた、2030年までにめざすべき持続可能な17の開発目標のこと。

※2 Society5.0…国の「第5期科学技術基本計画」において提唱された、最新テクノロジーを活用しためざすべき未来社会の姿のこと。

令和2年度当初予算の主な事業

1 防災・減災、国土強靱化

避難行動促進事業（防災対策部）
2,484万1千円



SNSやAI技術を活用して、水防団員などから収集した情報をマッピングし、災害対策活動の充実や効果的な避難情報の提供を実施。AIスピーカーやスマートフォンを活用して高齢者を含む家族同士の避難の呼びかけの促進を図るなどの取り組みを進めます。

2 中小企業・小規模企業への分厚い支援

スタートアップ支援事業（雇用経済部）
1,310万8千円



スタートアップ（起業や新たな事業展開をめざす方々）が、先輩起業家などから支援を受け、その経験をもとに後輩起業家を支援し、起業家ネットワークを拡大する仕組み「スタートアップ・エコシステム」の構築に取り組みます。

3 「みえのスポーツイヤー」の展開

三重とこわか国体・三重とこわか大会開催準備事業（国体・全国障害者スポーツ大会局）
16億562万3千円



令和3年開催の三重とこわか国体・三重とこわか大会の成功に向けて、会場地市町や競技団体などと緊密に連携するとともに、簡素・効率化を図りつつも一層の創意工夫を凝らした両大会の開催準備を進めます。

4 SDGsの視点を 取り入れた社会づくり

脱炭素社会推進事業（環境生活部）
1,601万3千円



脱炭素社会の実現に向け、推進チームを立ち上げ、意見交換や施策の検討を行うとともに、企業の脱炭素経営を支援するアドバイザーを派遣するなど、オール三重での運動につなげる取り組みを進めます。

5 Society5.0への取り組み

情報教育充実支援事業（教育委員会事務局）
9億9,219万4千円
※元年度2月補正予算を含む額 22億6,897万3千円



すべての県立学校におけるICT環境（無線LAN、学習用パソコン、電子黒板などの大型提示装置）の整備を進めます。

6 県民参加型予算 「みんなでつくるかみえの予算」(みんつく予算)

みんつく予算とは、県の実施する事業について県内外からアイデアを募集し、集まった提案事業の中から県民の皆さんの投票により実施する事業を決定する県民参加型予算です。県民の皆さんの新たな発想や身近な問題意識を事業の構築に取り入れ、県政に参画していただくことを目的としています。



提案者による発表のようす

採択事業は右記のとおりです。

	事業名	予算額	得票数
1	みんなでつくる避難所プロジェクト事業	990万3千円	739票
2	映画で知ろう！「みえで活躍する外国人住民」事業	980万円	687票
3	県民参加・体験型食品ロスゼロ啓発プロジェクト事業	735万5千円	511票
4	子どもたちのインターネットトラブル防止事業	1,000万円	501票
5	これからの移動手段チャレンジ事業	574万円	479票
6	みえの宝！子ども見守り活動応援プロジェクト	740万6千円	458票

合計提案件数 229件 投票総数 6,505票

「三重県教育ビジョン」では、学校教育を中心に具体的な取り組み内容を示しています

「三重県教育施策大綱」が示す、三重の教育の基本方針をふまえ、次の5つの基本施策を推進します。

基本施策1

子どもの未来の礎となる「確かな学力・豊かな心・健やかな身体」の育成

- 主な取り組み内容
- 一人ひとりの状況に応じた学習・指導方法の充実
 - 学校・家庭・地域と連携した道徳教育の推進
 - 子どもの体力向上に向けた運動機会の拡充 など

目標

自分には、よいところがあると
思う子どもたちの割合

現状値（令和元年度）	目標値（令和5年度）
小学生 80.1%	小学生 86.1%
中学生 74.9%	中学生 80.5%

基本施策3

特別支援教育の推進

- 主な取り組み内容
- 一人ひとりの教育的ニーズに応じた学びの推進・切れ目ない支援体制の充実
 - 交流および共同学習を通じた自立と社会参画に向けた教育の推進 など

目標

特別支援学校高等部の一般企業
就職希望者の就職率

現状値（令和元年度）	目標値（令和5年度）
100%	100%

基本施策2

個性を生かし他者と協働して未来を創造する力の育成

- 主な取り組み内容
- 地域と連携した課題解決型学習の推進
 - キャリア教育や多文化共生教育・郷土教育の推進
 - 教科横断的な学びやプログラミング教育を通じた創造的思考力や論理的思考力の育成 など

目標

自立した主体として、社会において権利を行使し責任を果たそうと考える高校生の割合

現状値（令和元年度）	目標値（令和5年度）
62.3%	74.3%

基本施策4

安全で安心な学びの場づくり

- 主な取り組み内容
- 社会総がかりでのいじめ対策の推進
 - 学校・家庭・地域と連携した防災学習の充実
 - 通学路の安全確保 など

目標

学校生活に安心を感じている子どもたちの割合

現状値（令和元年度）	目標値（令和5年度）
小学生 92.0%	小学生 95.4%
中学生 96.5%	中学生 98.7%
高校生 88.9%	高校生 92.3%

基本施策5

地域との協働と信頼される学校づくり

- 主な取り組み内容
- 地域とともにある学校づくりの推進
 - 地域の特色を生かした学校づくり、高等学校の特色化・魅力化
 - 地域が一体となった文化財の保存・活用・継承 など

目標

コミュニティ・スクールに取り組んでいる小中学校の割合

現状値（令和元年度）	目標値（令和5年度）
36.3%	50.0%

子どもたち一人ひとりの輝く未来のために、県民力を結集して社会総がかりでの教育に取り組んでいきます。

問い合わせ先

教育施策大綱については 戦略企画部 戦略企画総務課 ☎ 059・224・2009 FAX 059・224・2069 ✉ sensomu@pref.mie.lg.jp
 教育ビジョンについては 教育委員会事務局 教育政策課 ☎ 059・224・2951 FAX 059・224・2319 ✉ kyosei@pref.mie.lg.jp

「オール三重」
で取り組む

新型コロナウイルス感染症対策



4月に入り、多くの感染者が確認されている自治体に対し政府から緊急事態宣言が発出されるなど、新型コロナウイルスを取り巻く環境は刻一刻と変化し、県内においても予断を一切許さない厳しい状況が続いています。

県は、この危機的な状況をふまえ、これまで以上に強力に感染拡大防止に取り組んでいきます。県民の皆さんにおかれましても、感染が拡大している地域への移動の自粛など、引き続き、感染防止対策へのご協力をお願いします。

アプリを使って、知事にかざしてください。
知事からの動画メッセージがあります。
動画は令和2年6月28日(日)まで視聴できます。

感染を防止するためのポイント

日常生活における健康管理に加え、以下の行動が重要です。

3つの「密」を避ける



①換気の悪い密閉空間 ②人が密集している場所 ③近距離での密接な会話

こまめな手洗い

こまめな手洗いや
手指消毒をしましょう



咳エチケット

咳やくしゃみが出そうなときに…



手でおさえる、そのまま咳などをする マスクをする、ハンカチでおさえる 人から離れる、服の袖でおおう

多様な勤務手段をとる



- ・テレワーク
- ・在宅勤務
- ・時差通勤 など

三重県新型コロナウイルス「感染拡大阻止緊急宣言」



持ち込まない



広げない



「三密」しない

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口

37.5℃以上の発熱や、風邪の症状が続く方、倦怠感や息苦しさのある方など、不安を感じる方は、「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。なお、ご高齢の方、基礎疾患のある方などは早めにご相談をお願いします。

県内に設置されている帰国者・接触者相談センター

- 桑名保健所：☎0594・24・3625 伊勢保健所：☎0596・27・5137
- 鈴鹿保健所：☎059・382・8672 伊賀保健所：☎0595・24・8070
- 津保健所：☎059・223・5184 尾鷲保健所：☎0597・23・3428
- 松阪保健所：☎0598・50・0531 熊野保健所：☎0597・89・6115
- 四日市市保健所：☎059・352・0594

一般的なお問い合わせ先

新型コロナウイルス感染症相談窓口 ☎059・224・2339
(9時～21時 土日祝も対応)

※下記問い合わせ先のファクスまたはメールでも受け付けています。

県公式 LINE アカウント

登録はこちら



「三重県 - 新型コロナ対策パーソナルサポート」 LINE 上で入力した情報に応じて、一人ひとりの状態に合わせた情報を提供しています。

引き続き、感染者の行動歴などの調査を確実に行うとともに、「リスク情報」については、随時、早急、丁寧かつ積極的に公表します。感染者、濃厚接触者、医療従事者の方、およびその家族に対する偏見や差別につながる行為はしないよう、お願いします。

上記に関するお問い合わせ先 医療保健部 新型コロナウイルス感染症対策本部事務局 FAX 059・224・2344 ✉yakumus@pref.mie.lg.jp

県の経済対策の概要 (3月に発表した支援策の内容です)

生活者への支援

- 個人向け緊急小口資金等特別貸付の原資の拡充
- みえ外国人相談サポートセンター(MieCo)の相談員の増員や相談会の実施による相談体制の充実 など

医療機関・福祉施設などへの支援

- リアルタイムPCR装置の整備、人工呼吸器・体外式膜型人工肺(ECMO)整備の支援
- 介護施設などへ配布するマスクや消毒液、施設内消毒に必要な経費の支援
- 障がい者支援施設の多床室の個室化に必要な経費の支援 など

事業活動への支援

中小企業・小規模企業支援

- 県中小企業融資制度「セーフティネット資金」、「リフレッシュ資金」の拡充などによる資金繰り支援
- 相談窓口 (平日8時30分～17時15分) 雇用経済部 中小企業・サービス産業振興課 ☎059・224・2447
- ※ほかにも、各地域の商工会議所、商工会、中小企業団体中央会など、県内45カ所で相談窓口を設置しています。

農業者・漁業者支援

- 農業者・漁業者向け融資制度における融資枠の拡大および利子・保証料にかかる負担の軽減 など
- 相談窓口 (平日8時30分～17時15分) 農業者向け 農林水産部 担い手支援課 ☎059・224・2354
- 中央農業改良普及センター 普及企画室 ☎0598・42・6715
- 漁業者向け 農林水産部 水産振興課 ☎059・224・2606

上記内容に関する最新情報は、
県ホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症
に関して



県の緊急対策
に関して



スマホやタブレットをかざすと **動画が見られます!**

1 まずは
アプリ「AR」を
ダウンロード!
右記二次元コードより
ダウンロードください



2 アプリを起動し、
マークがついた
箇所にかざす

3 スキャン後
動画が始まります

●「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。

編集・発行 / 三重県広聴広報課

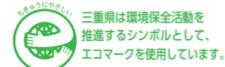
「県政だより みえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。

〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課
☎059・224・2788 FAX059・224・2032 ✉koho@pref.mie.lg.jp
県庁電話案内(各課ご案内) ☎059・224・3070

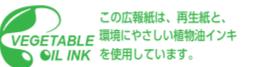
次号のお知らせ 6月号は6月7日(日)に新聞折込予定です。



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙を
リサイクルできます。



三重県は環境保全活動を
推進するシンボルとして、
エコマークを使用しています。



この広報紙は、再生紙と、
環境にやさしい植物油インク
を使用しています。

リコールのお知らせ セキスイ製

ポータブルトイレを探しています



※イメージ図

約10cmのすき間に
首などを挟む恐れ



対象商品を無料で交換いたします

販売時期:1996年～2002年
**ポータブルトイレ
交換窓口**
受付時間 / 9:00～19:00
(土・日・祝日・年末年始除く)
☎0120-011-578
積水ポータブルトイレ 検索
積水化学工業株式会社
〒105-8566
東京都港区虎ノ門2-10-4

広告

弁護士法人 心



所属弁護士40名以上!!

※主たる事務所は愛知県弁護士会所属 ※>内は所属弁護士会名です。※費用につきましては例外もありますので、詳しくはホームページをご覧ください。 ※本広告は、令和2年3月時点のものです。

津駅法律事務所 <三重弁護士会>
津駅0.5分
松阪駅法律事務所 <三重弁護士会>
松阪駅1分
他の事務所 名古屋駅・岐阜駅・豊田市駅・東京駅・池袋駅・柏駅近く・イオンモール名古屋みなと内他

相談料0円 (但し、交通事故被害・後遺障害・過払い金 借金・相続・遺言・労災以外は初回30分程度 / 夜間・土日祝相談可 (要予約))

交通事故・後遺障害・過払い金・借金
相続・遺言・企業法務・労災・刑事他

交通事故・後遺障害
損害賠償額 適正等級
無料診断
サービス

過払い金
無料診断
サービス

遺言書
無料診断
サービス

受付時間 / 平日9時～21時 土日祝9時～18時
(12/31～1/3は除く。その他臨時休業もごさいます。)

0120-41-2403
詳細は → <https://www.kokoro.law>